

カザグルマ		熊本県カテゴリー 絶滅危惧 I A 類 (CR)
<i>Clematis patens</i> C.Morren et Decne.	種子植物 キンボウゲ科	環境省カテゴリー 準絶滅危惧 (NT)
<b>選定理由</b>	県内局限、分布境界、近年減少	
<b>生育環境</b>	低山地の林縁や谷筋	
<b>生育状況</b>	八代市（旧八代市）の限られた地域のみ <sup>に</sup> 生育する。蛇紋岩地で風化土壌も少なく痩せ地である。林内にも見られるが、多くは湿り気のある林縁や谷筋に沿って生育するが、2016 年の調査で激減していることが確認された。	
<b>生存への脅威</b>	自然遷移、捕獲・採集	
<b>特記事項</b>	多様性条例(指定希少野生動植物)。保護区では必要に応じて生育環境の管理が行われている。宮崎県（高鍋～小林）～熊本県八代市は分布南限域。	

※「レッドデータブックくまもと2019」より抜粋

(県ホームページ : <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>)